

Ansys® LS-DYNA® 非線形動的構造解析ソリューション on FUJITSU Server PRIMERGY

**第3世代 インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサー搭載PRIMERGY
Ansys® LS-DYNA® ベンチマーク**



インテル® Xeon® Gold 6346 プロセッサー搭載

インテル® Xeon® プロセッサー E5-2697A v4搭載

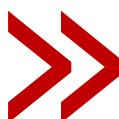
2016年発売
インテル® Xeon®
プロセッサー E5 v4
ファミリー



PRIMERGY RX2530 M2

NEW

2021年発売
第3世代
インテル® Xeon®
スケーラブル・プロセッサー



PRIMERGY RX2530 M6

最新CPU「第3世代 インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサー」を搭載したFUJITSU Server PRIMERGYの性能評価をご紹介します。構造物の大変形挙動を時刻歴で解析する陽解法を得意とするソフトウェア「Ansys® LS-DYNA®」の標準的なベンチマークモデルを用いて、インテル® Xeon® プロセッサー E5 v4 ファミリーを搭載した旧機種との性能比較を行いました。

RX2530 M2
(E5-2697A v4搭載)

モデル : Caravan2m-ver10

同コア数で**1.9倍以上**の性能向上

RX2530 M6
(Gold 6346搭載)

モデル : Caravan2m-ver10

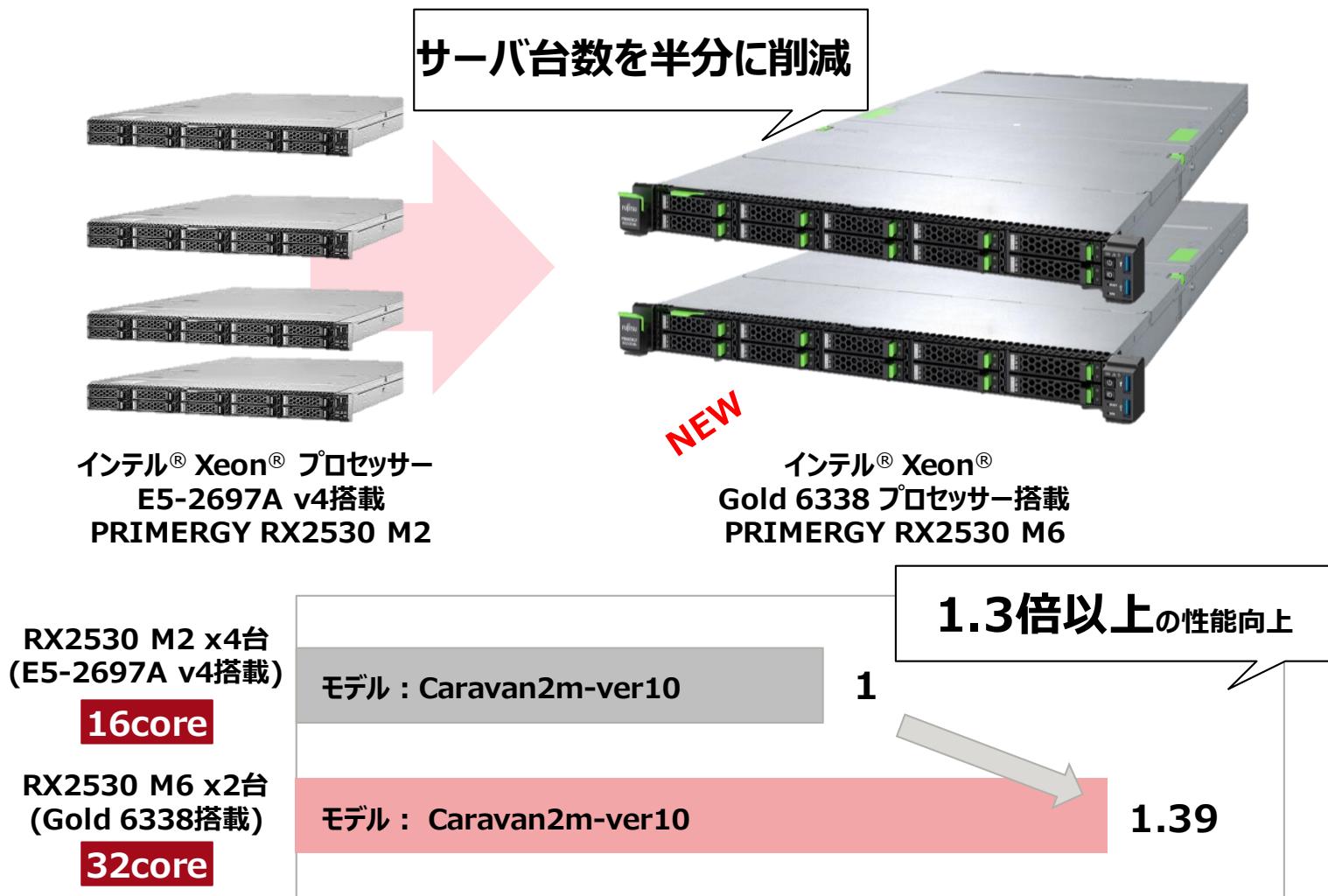
1

1.92

Ansys® LS-DYNA® ベンチマーク
(32並列、E5-2697A v4を1とした性能比)

機種	FUJITSU Server PRIMERGY RX2530 M6	参考)比較対象CPU
CPU	インテル® Xeon® Gold 6346 プロセッサー(3.10GHz/16core)	インテル® Xeon® プロセッサー E5-2697 v4(2.60GHz/16core)
Memory	256GB (16GB 3200 RDIMM×16)	測定アプリケーション
OS	Red Hat Enterprise Linux	Ansys® LS-DYNA® R9.3.0 (R128342)

サーバ台数半分で同等以上の性能を発揮



Ansys® LS-DYNA® ベンチマーク (128並列、E5-2697A v4を1とした性能比)

「Ansys® LS-DYNA®」の標準的なベンチマークモデルを用いて、インテル® Xeon® Gold 6338 プロセッサーを搭載したサーバ 2ノードとインテル® Xeon® プロセッサー E5-2697A v4を搭載したサーバ 4ノードを比較しました。

第 3 世代で強化されたメモリバンド幅を生かし、コア数の多い32coreのインテル® Xeon® Gold 6338 プロセッサーを搭載することで、サーバ数を半数に減らしながら、解析時間を短縮することが可能です。

機種	FUJITSU Server PRIMERGY RX2530 M6	参考)比較対象CPU
CPU	インテル® Xeon® Gold 6338 プロセッサー(2.00GHz/32core)	インテル® Xeon® プロセッサー E5-2697 v4(2.60GHz/16core)
Memory	256GB (16GB 3200 RDIMM×16)	測定アプリケーション
OS	Red Hat Enterprise Linux	Ansys® LS-DYNA® R9.3.0 (Gold 6338)/R7.1.2 (E5-2697A v4)

- Ansys®、及びその他すべてのANSYS, Inc.の製品名は、ANSYS, Inc.またはその子会社の米国および他の国における商標または登録商標です。
- 記載されている会社名、製品名は各社の登録商標です。
- 記載されているシステム名、製品名等には、必ずしも商標表示（®、TM）を付記していません。

商品・サービスについてのお問い合わせは

富士通コンタクトライン（総合窓口） 0120-933-200 受付時間 9:00～12:00および13:00～17:30（土・日・祝日・当社指定の休業日を除く）
富士通公開サイト <https://www.fujitsu.com/jp/primergy/> 詳細は[こちら](https://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primergy/pccluster/)